

令和6年度 第10回和水町教育委員会 会議録

日時 令和7年2月22日（土） 午前11時00分～

場所 和水町役場本庁 2階庁議室

出席委員 教育委員 陶山三千也、坂口幸裕、藤井山京子

教育長 米田加奈美

欠席委員 教育委員 牧嶋隆光

出席事務局職員 学校教育課 課長 中原寿郎、課長補佐 西原伸哉、係長 黒木貴志

社会教育課 課長 伊藤光弥

議 題

・当面する教育上の諸問題について

【議案第1号】 指定学校の変更について（非公開）

【議案第2号】 和水町社会体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正について

【協議1】 総合教育会議（議題）について

1. 開 会 午前11時00分

2. 令和6年度第8回議事録署名

議事録の調整が間に合わなかったため次回に延期。

3. 令和6年度第10回議事録署名選定

議事録署名委員に陶山委員、坂口委員を選定。

4. 教育長挨拶

※時候の挨拶。

5. 議題

・当面する教育上の諸問題について

1 動静及び結果報告

2 児童生徒関係について

3 教職員関係について

4 笑顔輝き魅力あふれる和水町について

【議案第1号】 指定学校の変更について（非公開）

議案第1号は秘匿性が高い案件のため、和水町教育委員会会議規則第13条第1項の規定により、非公開として承認された。

【指定学校の変更についての協議を実施し、議案第1号は承認することで議決した。】

【議案第2号】 和水町社会体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正について

○社会教育課長より説明

(事務局)

では、ただいま御説明がありました件につきまして、御質問・御意見等あればお願いいたします。

(教育委員)

課長、単純な質問ですみません。この表とこの表は同じですね。

(社会教育課長)

一緒です。すみません。説明用に、ちょっと分かりやすい1枚にまとめましたというだけです。

(教育委員)

2枚目のほうは、単位が時間といてあったので、1枚目を見たときに、1時間当たりと書いてなかったのが、2枚目を見たら書いてあったので、2枚目を使われるのかなど。

(社会教育課長)

すみません。ありがとうございます。

(事務局)

ほかに御質問等ございませんでしょうか。

(「はい」という声あり)

(事務局)

ありがとうございます。では、こちらは御承認いただくということでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

【 議案第2号 承認 】

【協議1】 総合教育会議（議題）について

○学校教育課長より説明

・総合教育会議（議題）をスムーズに進める上で、前もってこういった内容を聞きたいなどの御意見をいただければと思います。

(事務局)

ただいま御説明ありました、この件につきまして、何か御質問・御意見等ありましたらお願いします。

(教育委員)

まずは、お礼申し上げます。ありがとうございます。これだけの資料を大変でした。お世話になりました。

昨日は教育長のほうからもメールが届いているので、私はプリントしようかと思ってできなかったのですが、令和元年からずっと載せてありますけども、他委員から出されているのも大きなくくりで言うと、教育環境のことが大きい、あとは細かいことの一つ一つかなというふうに思います。

私が、昨日、なぜああいうふうに申したかという、昨年もそれぞれの委員もおっしゃいました、それぞれ。そういった提案を、私は年に一回しかないなら、そこで終わらせるんじゃないかと、何かキャッチボール的なことはできないのかなと。当然できることとできないことがありますので、それは検討したけど、それはちょっと厳しいよとか、これはもうちょっと時間かけてやろうとか、そういう積み重ねがなくてもいいのかなと。毎年毎年、新しいことを提案して行って、そこで終わりであれば、あまり実りがないというんですかね、ちょっと言い過ぎかもしれませんが。

せつかくの会議をよりよくするためには、そういう形で漠然と何をしましょうかという、最初の頃は、特に菊水地区は学校統合とか、その辺のところがあったので、これは令和元年、令和2年度から出ておりますが、学校教育の現状課題については、毎年のように出されていまして、昨年まちづくり課からの追加資料、これは教育長のほうから御説明ありました。部活動地域移行についての話もありました。あと、それぞれが教育委員が思っていることということでしたので、それぞれテーマを出しました。それを出していくとですね、確かにきりがないんですよね。他委員も一生懸命考えられて、五つ出されていますけども、だから共通テーマというのは、学校の教育環境の中に絞って、その中で当然、財源とか。

昨日もある方に、「和水はすごかですよ、子育て支援が」という話を個人的にしましたけども、支援をやろうとすると財源が要る。ふるさと納税が今、財源になっていると。今後また国のほうがどう動いていくか分からないと。いろんな政党が給食費無料とか、今、出ていますね、高校無償化とか、いろんなものが、今、動いていますので、来年以降どうなるか分からないんですね。それはそれで、このまちはこのまちで、やっていかないといかんのだと思います。

それから、登下校の安全についても、これもこれだけ話しても1時間ぐらいかかるかなと。3番も4番も5番もですね。それ以外も、昨年、例えば他委員がおっしゃったのは、小学校、中学校、幼稚園、保育園と避難場所になったときの状況について、備蓄とかトイレとか、そういった話をされましたですね。

それから、他委員も「和水学」というんですかね、そういったものを何か一つ体系化して、やっていったらどうかという御提案があったというふうに聞いていますけども。

私は、令和元年にありました文化施設の在り方といいますか、民家村のところとか、付随することについて、できれば御検討くださいということで、すぐできるとは思っておりませんので、実際に何回も、今、ひな人形展が一昨日から始まりましたけど、あの準備で去年も今年も行きましたけども、やっぱり足腰の不自由な方は、あそこの石畳の道がものすごく大変で、もうふーふー言いながら行かれてますけれども、その辺のことも申し上げました、これ何回もですね。

一朝一夕で簡単に解決はできないと思いますが、そういうふうは何年も重ねていったほうがいいのと、今このことについて喫緊の課題だから、これについてやりましようとかいうのが、あると思うんですよね。それは4人、5人いたら、それぞれ考えることは違うので、簡単に言うなら、教育に対する思い、私は例えば町長が言われて、それに対して、我々がそういうことについては、私は、私はという形で言ったほうがよりいいのかなと、ちょっと思ったものですから、この間からそういった提案をさせていただきました。

まとまっておりますけれども、すみません。まずは、ありがとうございました。

(学校教育課長)

確かに、教育委員のおっしゃるとおりだと思います。そういう目的の会議ですから、そうあるべきだと思っております。

今日、具体的な結論までは出ないのかなというふうには、こちらも思っていました。いろんな町長の思いを述べていただいた上で、やり取りをしていただくのが基本とは思っております。

(教育委員)

第1回からずっと出てきてですね、ここの教育会議の在り方というのが、一番初めは出してくれてというようなやり方で進められてきたんで、こっちから出していくもの。いや、よく考えてみると、町長のあちらが言って、こっちが出していく、在り方がとにかくつかめなかった会議だった。どういう会議なんだろうというのは、本当にもう自分の中でまとまりつかなくて、こうやって5回、6回になるんですけど。

本来だと、やっぱり町長の招集ですから、今、他委員が言われたように、それに対して現場としてこういうふうにやっていきたいという、やり方のほうが見えるのかなという気はしますね。

(学校教育課長)

こちらとしては、今の学校の現状を前もって町長にお知らせしておいた上で、町長の思いとか、いろいろお聞きできればと、そういった会議にする必要があるのかなと思いますので。

(教育委員)

学校の問題だけで済まないことも、いろいろあると思うんですよね。いろんな課題が、伊藤課長のエリアに入っていくといけないうし、いろんな課にも影響すると思うんですよね。だから僕らがどこまで言って、それはお金がかかることだから駄目と言われたら、それで終わりなんですよ。

(教育委員)

結局そこに行き着くんですよ。

(教育委員)

だから、やっぱり町長の思いを我々が聞いて、受けて、こんな観点もありますよ。保護者の委員もいらっしゃるし、それぞれ言えるのかなと思ったものですから。課長の思いが分からないわけではないですけど、あんまりこっちから絞ってから、これで今年はお願ひしますと言わなくても、時間が終わったら言いたいことをそれぞれ言ったらと思うわけですね。

(学校教育課長)

総務課としても事務局をしていて、ちょっと、どう進めていいのかと。総務課の担当も今年変わって、今までの流れが教育委員からテーマを挙げてもらって、それを一つ柱にとかで

すね、そういった流れもあったので、どうしようという相談があって、ちょっとお尋ねしたところだったんですけども。ありがとうございました。

(教育長)

令和4年度は、令和3年度の流れを踏襲してやりましたが、結局4年度が町長と私のやり取りで、最後の最後に委員が自分の感想を述べられただけで、これでいいのかなって思いました。それならもう、現状とかを話した上で町長と違うことを意見されたほうがいいんじゃないかということで、令和5年度は、後期基本計画の成果指標が今何%ぐらいだよという話だけにして、それぞれの委員で言われたような形にしたので、今年も第2次まちづくり計画について、「こんな状況です」ぐらいは言ってもいいんですけど、メインは町長が言われる教育の充実だったり、そこの部分で、「いや、こういう方法もある」とか、言ってもらってもいいのかなと思いました。

(教育委員)

石原町長の思いですね、もう3年ぐらいになられたので、選挙絡みの話をしたくないですけど、出馬時の理想というか公約もありますし、議会じゃありませんので、それを追及するとか、そうではありませんので。それで今3年がたって、もうすぐなりますかね、やられてみてから、いろいろ見えてこられたものとか、ちょっと認識を変えられたものとか、いろいろあると思うので、「自分はこう思ってるけども、どうなんだろう」というふうに、そういうざっくばらんという言い方はおかしいですけど、そういう場にできないかなとちょっと思ったので、あんまり形式ばって仰々しくやってもと、個人的には思った次第です。

(学校教育課長)

分かりました。ありがとうございました。では、この議題はこれぐらいで。

(事務局)

ありがとうございました。では、議題としては以上になります。

6. その他

- ・「くまなびの日」の実施について
- ・和水町定住促進奨学金返還支援事業
- ・入学式について
- ・次回の教育委員会会議の日程について

7. 閉 会

閉会時刻 午後0時40分